

空飛ぶクルマが、 地域経済の未来を変える。

大分の可能性と、ビジネスチャンスを考えるセミナー

空飛ぶクルマ(次世代空モビリティ)は、観光・地域交通・物流・防災・医療など、

さまざまな分野で活用が期待されています。

大分県は全国に先駆けて実証や検討を進めており、2028年度頃の商用運航を目指しています。

本セミナーでは、最新の動向と大分で生まれるビジネスチャンスを、分かりやすく紹介します。



日 時	10月15日(木)13:30~15:00(13時より開場/受付開始)
会 場	大分銀行宗麟館 5 階 ※同館の駐車場はご利用頂けません。周辺コインパーキングをご利用ください。
参 加 費	無料
定 員	50 名
申込方法	右記の二次元コード、下記 URL よりお申し込みください https://ybib.f.msgs.jp/n/form/ybib/runt3FpMKA-cJhTL-Qz25



こんな方におすすめ！



セミナー内容

- 1 大分県の空飛ぶクルマの社会実装に向けた取り組み
大分県
- 2 空飛ぶクルマの概要
株式会社 SkyDrive
- 3 大分県における空飛ぶクルマ事業について
九州旅客鉄道株式会社
- 4 飛着場の整備にかかる国外の Skyports の取り組み
Skyports 株式会社
- 5 空飛ぶクルマの保険とリスクマネジメント
東京海上日動火災保険株式会社

空飛ぶクルマで生まれるビジネスチャンス

機体をつくる企業だけでなく、さまざまな業種に新たな需要と成長機会が生まれます。



物流・輸送

物流配送・ラストワンマイル、離島・中山間地域の物流



エネルギー・インフラ

充電設備・電力供給、インフラ整備



保険・金融

保険商品・リスク評価、投融資・ファイナンス



メンテナンス・人材育成

整備・点検・部品供給、パイロット・整備士育成



IT・通信・データ

通信管理システム
予約・データ解析

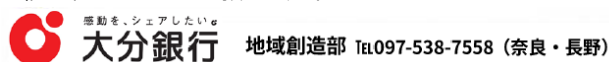
【株式会社SkyDrive】

「空飛ぶクルマ」の開発を通じて、100年に一度のモビリティ革命を牽引する日本発のスタートアップ。大阪・関西万博では、デモフライトを成功させる。2040年に約200兆円とも予測される巨大な世界市場において、「小型・軽量」といった機体の強みを活かした独自のビジネスモデルの確立を目指す。SUZUKI、JR九州、伊藤忠商事などが出資。

【Skyports株式会社】

英国ロンドンに本社を置き、グローバルで空飛ぶクルマの離着陸場開発、運営事業を展開。国際基準・動向を踏まえた上で、離着陸場開発、運営に関する専門性を持つ。米国ニューヨークマンハッタンへのヘリポート(DowntownSkyport)を運営。

主催・お問い合わせ 後援：大分県



【情報のお取り扱い】 ご入力いただいたお客さま情報は本セミナーの開催および、当行からの情報提供、連絡にのみ利用します。